学校教育目標「地域を担う　夢に向かって　伸びゆく　富士っ子の育成」

自分　大すき　　友だち　大すき
学校　大すき～

佐賀市立小中一貫校富士校小学部　学校だより

かがやけ！！富士っ子！

＊＊＊ひとりひとりが輝く　富士っ子をめざして＊＊＊

【第13号】
令和7年2月10日発行
文責　校長　小田島　ひとみ
TEL　0952-63-0013

バトンタッチ集会
～つなぐ・つながる子ども達～

二月四日にバチンタッチ集会を行いました。

バトンタッチ集会とは、委員会活動でこれまで中心となって頑張ってくれた六年生から、来年度委員会活動を行う五年生、四年生へバトンタッチをする会です。

コロナ禍を経て、学校はゆとりを持った学びができるように行事を見直し、縮減をおこなってきたのですが、この「バトンタッチ集会」は是非とも残していきたいと考え、続けている行事の一つです。

五年生が、「六年生がどのような仕事をどんな姿で頑張ってくれていたか」一人ひとり紹介し、感謝状を渡します。一年生から三年生は、委員会活動のことや、六年生の活躍をあらためて知る機会にもなります。また、五年生は「次は自分達だ！」と実感する会でもあります。

六年生からは、各委員会より次のような学校にしてほしいとメッセージが送られました。

・過ごしやすい学校へ（環境・美化委員会）
・元気でなかよしな学校へ（健康・生活委員会）・本が好きな学校へ（図書委員会）
・みんなが楽しい学校へ（運営・集会委員会）

子ども達には、「この六年生の思いを引き継ぎ、みんなで頑張っていけば、富士小学校は日本一の学校になれる」ということを話しました。

先輩たちが創ってくれた素晴らしい学校文化を、みんなで守っていきたいと思います。来年の子ども達の活躍が楽しみです。

最後はみんなで、「エイエイオー」と気合を入れた後、集合写真（下写真）を撮りましたよ。

自分たちの富士小を自分たちで最高の小学校にしよう!!エイエイオー!!

保育園生と1年生のつなぐ交流会

この日は、来年度1年生になる　南部保育園の子ども達も小学校へ来て、1年生と「つなぐ交流会」を行いました。1年生が保育園生の手を引いて学校を案内し、その後、学校クイズを行いました。1年前は逆の立場だった1年生。1年間の成長に保育園の先生も驚いておられました。ここでも「つながった」子ども達です。

みんなで　雪で遊んだよ!!

2月5日は、寒波による大雪で、富士小学校は周り一面真っ白。みんなで思い切り雪遊びできる機会はあまりありませんので、3～6年生は1時間目、1，2年生は2時間目にみんなで雪遊びをしました。雪合戦をする人（私も楽しみました!!）、雪だるまを作る人、みんな思い思いに雪を楽しみました。

1，2年生が遊んでいる時にはサガテレビから取材に見えられ、アナウンサーの方も一緒になって楽しんでおられました。(2/5　17:17放送分)

コミュニティバスは運行したものの、バス停までの見守りや、車での送迎などお家の方にはお手数おかけしたことと思います。ご協力ありがとうございました。

学校生活より

１月２８日（火）４年野鳥についての学習

富士校小学部は『愛鳥モデル校』になっています。このモデル校は３年間の指定で、実は昨年度で一旦終了しましたが、富士の自然の学習には欠かせないものと考え、今年また申請し、指定を受けました。野鳥の会の方々から、今年も、野鳥についての授業をしていただいきました。まずは、野鳥について知り、その後双眼鏡をもって野鳥観察にでかけました。護岸工事で野鳥は少なかったものの、貴重な鳥もみられて満足気な子ども達でした。

１月２０日（月）SAGA2024スポーツ体験

今年度は水球観戦、閉会式参加と国スポ関係の体験をたくさんしてきた富士小の子ども達。今回は、「みんなが楽しめるスポーツ」として、ボッチャとフライングディスクの体験をしました。はじめは、国スポに関する振り返りや詳しいお話を聞き、実際に使用されたメダルも見せていただきました。その後、それぞれの競技の指導員さんに来ていただき、みんなで実際に競技にチャレンジ！
みんな真剣に楽しく頑張っていました。最後は一人ずつメダルを触ったり首にかけたりして選手気分を味わっていました。

２月　７日（金）なかよしタイム　＆　卒業に向けて動き出した６年生

卒業式までのカウントダウンが始まる時期となりました。２月７日のなかよしタイムでは、お世話になったたてわり班の６年生へお礼の色紙づくりを行いました。みんな心を込めてメッセージを書く姿が見られ、６年生への感謝の気持ちが感じられました。

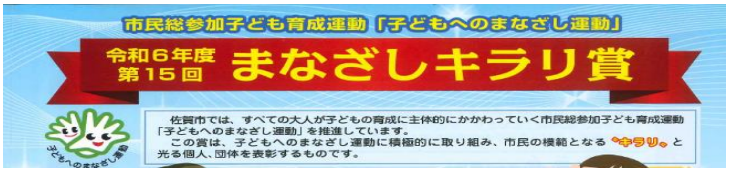
６年生は残り少ない卒業の日までで、自分たちが決めたことをやり遂げようと、まずは挨拶運動、そして道具の整理を行ってくれていました。（学校だより１０号参照）６年生、有終の美をかざってくれそうです。

保護者送迎用の駐車場を安全面から校門手前でとお願いしております。より安全に停めていただけるように、できるだけ、校門手前のスペースを空け、近日中に看板も設置する予定です。
ご協力よろしくお願いいたします。

学習活動の様子、学力調査の結果、児童に配付した学校や PTA からのお便りなど、HP に載せています。ぜひご覧ください。

祝　まなざしキラリ賞

すべての大人が子供の育成に主体的に関わっていく「子どもへのまなざし運動」。今年度は関わって下さっている方々の中で１団体２個人がキラリ賞を受賞されました。おめでとうございます。そしてこれからもよろしくお願いいたします。



木原昭芳（きはらあきよし）さん（富士）

長年にわたり、小学校において俳句作りの指導をしている。１年生には、季語を入れることや、リズムに乗せて表現することを指導し、各学年の子ども達の作品に目を通し、一人一人にアドバイスをいれて渡したり、各学年で「句会」を開いたりして、子ども達の表現力の向上に寄与している。また、地域の方に呼びかけ、２年に一度、句集「小鳥の声」を作成、全児童に配付している。句会の時には、庭や野に咲く花を摘んで子ども達に見せ、自然の美しさや、ふるさとの良さを伝えている。

水田（みずた）　強（つよし）さん（富士）

長年にわたり、小学校において講師として富士町の自然を生かした野菜づくりや栽培、収穫した野菜を使った料理体験の活動を支援している。子ども達は、地域の特色でもある自分の町の農業について学び、生産の喜びを味わうことで、ふるさとへの理解や誇りを深めている。保育園においても、畑作りや芋苗、野菜苗植えを子ども達と一緒に行い、子ども達へ土にふれることの楽しさを伝えている。子ども達は、保育園、小学校と縦のつながりでふれあうことにより、「水田先生、強先生」と親しんでいる。

富士っ子見守り隊（ふじっこみまもりたい）（富士）

長年にわたり、朝の登校時の見守りを行っている。学校へ徒歩で通学する児童が少ないため、自宅から約１キロの交差点まで一緒に歩いたり、横断歩道で声かけや渡り方を指導している。バス通学をする中学生は、向かい側のバス停に渡る際に見守っている。遠足などの行事の際にも経路に先回りし安全指導を行っている。富士小は山間部に位置し、冬の積雪などがある中、子ども達の安全・安心を守る存在である。